

大型連休。規則正しい生活、 落ち着いた行動を心掛けよう！

休み時間のチャイムと同時に元気いっぱいグラウンドに向かう子たち。微笑ましい一方で、寒暖の差が大きいせいか、体調を崩して保健室に来室する子(発熱・腹痛など)も増えてきています。これからだんだんと暖かくなり、大型連休を迎え、放課後や休日等、校外での子どもたちの活動もより活発になることと思います。以下の点について学級指導をしておりますが、各家庭でもお声掛けください。

自分の身を守るために!!

○遊びに出かける時は、家の人に「誰と・どこで」遊ぶのかしっかり伝えましょう。

※帰宅時間は17時までです。

○できるだけ一人で行動しないようにしましょう。

(身の危険を感じた時は…「その場をすぐに立ち去る」「走って逃げる」「防犯ブザーを鳴らす」など、身を守る方法を具体的にお子さんと話し合ってみてください)

○信号は青になっても飛び出さない。右・左・右を見てから渡りましょう。

○自転車の乗り方に十分気をつけましょう。

(事故の衝撃から頭部を守るためにヘルメットの着用を!)

○危ない場所(特に川など)には絶対に近付かないようにしましょう。

みんなで使う公園・施設の 使い方を守ろう!!

○公園のきまりを守ろう。(ボールを使えない公園もあります。看板が設置されています)

○まわりに危険なものはないか、安全を確かめて、きまりを守って使おう。

○他の人の迷惑になることはやめて気持ちよく使おう。

(小さい子からお年寄りまで、たくさんの方が過ごしています。考えて行動しよう)

○必要がないのにお店やコンビニには立ち入らないようにしましょう。

(子どもたちだけで買い物をしたり、長時間お店にいて遊んだりすることはやめよう)

～金銭の使い方等を含め、お子さんと十分御確認ください～